

LEXUS の電動化ビジョンからインスパイアされたインスタレーション

『‘ON /’The Electrified Future at INTERSECT BY LEXUS -TOKYO』

5月25日（水）より展示開始

LEXUS が描く電動化とカーボンニュートラルな未来のビジョンを表現
於：INTERSECT BY LEXUS - TOKYO 1F ガレージ（南青山）

INTERSECT BY LEXUS - TOKYO（以下 INTERSECT）は、2022年5月25日（水）より、デザインマイアミ 2021 で行われたインスタレーション「ON /」を再構築した展示『‘ON /’The Electrified Future at INTERSECT BY LEXUS -TOKYO』を INTERSECT 1F ガレージにて行います。



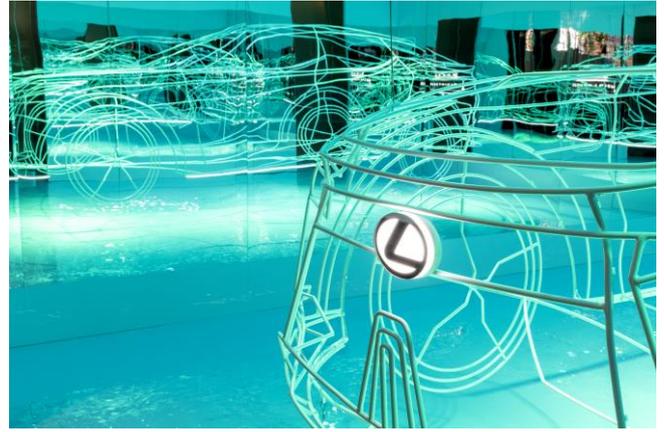
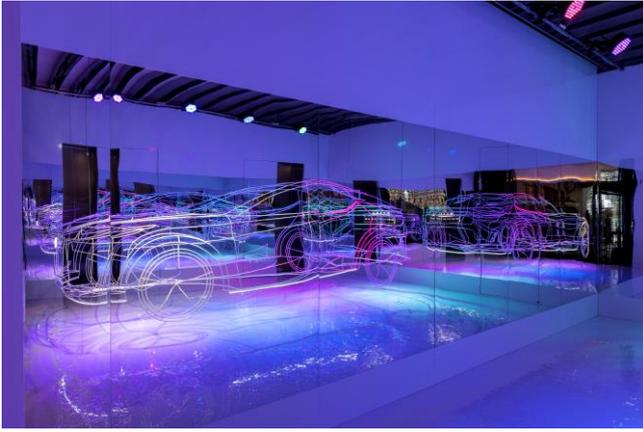
「ON /」は、カーボンニュートラル社会の実現を見据えた、次世代 LEXUS を象徴する BEV（電気自動車）コンセプトカー「LF-Z Electrified Concept」をモチーフにしたインスタレーションです。建築家で、バーンズスタジオを主催するジャーメイン・バーンズ氏と、氏が教鞭をとるマイアミ大学のチームが制作を手掛け、LEXUS の電動化ビジョンからインスパイアされたアート作品として、2021年12月に開催されたデザインマイアミ 2021にて、世界に向け公開されました。

世界が注目するアートイベントであるデザインマイアミで話題となった「ON /」を、ジャーメイン・バーンズ氏の監修の下、今回、INTERSECTにて一部再構築して展示します。ワイヤーフレームで作られた LF-Z が色とりどりの光に照らされながら宙に浮き、間もなく地上に降り立とうとしている様は、LEXUS の電動化に向けた新しい章が今まさに到来している様子を表しています。さらに INTERSECT の展示においては、3方向をミラー素材で囲い、インフィニティミラーによる視覚的・空間的なダイナミクス性を増すことで、未来に向けた無限の広がりの可能性を表現します。

本展示と同時期に、2022年6月6日（月）～12日（日）にイタリア・ミラノで開催される世界最大のデザインイベントであるミラノデザインウィーク 2022においても、ジャーメイン・バーンズ氏が LEXUS 初のバッテリーEV 専用モデルである「RZ」をモチーフにした、新たなインスタレーションを公開します。

マイアミ、東京、ミラノと続く、LEXUS の電動化ビジョンをアート起点で表現したグローバルな取り組みを、身近に体験することができる機会です。日本では INTERSECT でしか見るることのできない、新時代の到来を告げるアート作品の展示をお楽しみください。

◆イベント/展示作品概要



名称： 『ON / The Electrified Future at INTERSECT BY LEXUS -TOKYO』

会期： 2022 年 5 月 25 日（水）～2022 年 7 月 3 日（日）

会場： INTERSECT BY LEXUS – TOKYO 1F GARAGE

URL：<https://lexus.jp/brand/intersect/tokyo/garage/on.html>

◆ジャーメイン・バーンズ



バーンズスタジオ主催、マイアミ大学建築学部准教授。

建築とアイデンティティの関係性を探求し、歴史やデザインの調査を通じて建築の社会的、政治的役割を研究する。

デザインとは様々な要素により作り上げられていくプロセスであるとの強い信念を持ち、プロジェクトにおける課題を変革のチャンスと捉えて取り組む。

2021 年米国アーティストフェロースhip、2021 年ホイールライト賞、2021 年若手建築家・デザイナーのための建築連盟賞などの受賞歴をもち、現在は 2021-2022 ローマ賞のフェローとしてローマのアメリカンアカデミーで活動中。

◆INTERSECT BY LEXUS – TOKYO



「INTERSECT BY LEXUS – TOKYO」は、“都市とつながり、人と人、人とクルマが交わる”というテーマのもと、LEXUS が考えるライフスタイルを体験できるグローバル規模のブランド活動発信拠点。幅広い分野で、LEXUS が考えるライフスタイルを発信しています。

・場所：東京都港区南青山 4-21-26

・オフィシャルサイト：www.intersect-by-lexus.com/tokyo